

～家族のきずなを深め、地域で「家庭」を支える県民ぐるみの運動～

「ひょうご家庭応援県民運動」だより VOL. 10

兵庫県内の地域団体・NPOや企業等、636団体が取り組む「ひょうご家庭応援県民運動」における活動の最新情報をお届けします。それぞれの活動紹介などを順次、掲載していきますので、情報をどしどしお寄せください。

「ひょうご家庭応援県民大会」の開催

11月13日(日)兵庫県公館において「ひょうご家庭応援県民大会」(参加者数：278人)を開催しましたのでご紹介します。

**主催者あいさつ**

井戸知事から、「家庭の問題が地域、社会の問題になっている。もう一度、家族・家庭について考えとともに、地域ぐるみで家庭を助けよう」と呼びかけました。

**基調講演**

法政大学文学部講師の小泉吉永氏が「江戸の子育てに学ぶ」と題した講演を行い、「子どもには教え込むのではなく、しみ込ませる教育が必要」「親や年長者は子どもの模範であり、生涯学び続ける必然性がある」など、江戸時代の教科書や育児書から現代に活かせる子育ての秘訣をわかりやすく説明いただきました。



～「わくわく親ひろば」実践事例発表～

孫や子どもと楽しくつきあえる！ほんわかコミュニケーション

心理スペース「ぼれぼれ」のいなまつ ゆか氏から、周りの人と楽しくコミュニケーションがとれる心のリラックス方法などを、体験を交えて紹介いただきました。

「わくわく親ひろば」とは？

子育てを楽しみながら、親としての自信をつけたり、わが子の親としてだけでなく、地域の親としての力をつける機会を提供するものです。

<http://sites.google.com/a/pref.hyogo.lg.jp/oyahiroba/>



～「おやじ元気プログラム」実践事例発表～

父と子の即席マジックコンテスト

NPO 法人ファザーリング・ジャパンの和田憲明氏から、親子で簡単に出来るマジックの紹介がありました。会場の皆さんもティッシュペーパーを使ったマジックに挑戦し、楽しいひとときを過ごしました。

「おやじ元気プログラム」とは？

子育てや地域活動への男性(父親)の参画を促進するため、兵庫県が昨年度開発した、父親と子どもが体験を共有するプログラムです。

<http://oyajigenki.jp/>

「ひょうご家庭応援県民大会」の開催（続き）



第4回「家族の日」写真コンクールの表彰式も行われ、各部門の受賞者に表彰状・副賞が贈呈されました。また、表彰式の後、兵庫県知事賞を受賞されたご家族から、家族のきずなを深める秘訣などのエピソードが発表されたほか、第4回コンクールの全受賞作品と第1回～第3回の入賞作品が会場内に展示され、会場内は和やかな雰囲気に包まれました。

（第4回「家族の日」写真コンクールの受賞作品は、次の記事をご覧ください。）

第4回「家族の日」写真コンクールの開催

「家族の日」運動の一環として、昨年に引き続き「家族の日」写真コンクールを開催しました。今年は「家族のきずな」をテーマに作品を募集したところ、495点の応募があり、審査の結果、兵庫県知事賞のほか33点の受賞作品が選考されました。

今後、入賞作品を活用し、カレンダー入りの「家族の日」ポスターを作成・配布する予定ですので、各家庭の家族の日を記入するなど活用ください。なお、詳しくは、兵庫県ホームページをご覧ください。

http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac15/ac15_000000450.html



兵庫県知事賞受賞作品
「一緒に潜ろう 1、2の3」



兵庫県議会議長賞受賞作品
「4人兄弟 わが家の四つ葉のクローバー」



兵庫県写真作家協会賞受賞作品
「幸せいっぱい」



こころ豊かな美しい兵庫推進会議
会長賞受賞作品
「パパのお休みは私達でひとりじめ」

作成・発行：ひょうご家庭応援ネットワーク会議（こころ豊かな美しい兵庫推進会議・家庭応援団）
http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac15/ac15_000000275.html

問い合わせ先：ひょうご家庭応援ネットワーク会議事務局（兵庫県企画県民部県民文化局男女家庭室家庭施策係）
〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 TEL 078-362-3169 FAX 078-362-3957
E-mail danjokatei@pref.hyogo.lg.jp